

**建設キャリアアップシステム ニュース 第21号**

紙面刷新第1号

東京土建一般労働組合 CCUS対策担当発

全建総連第59期第1回建設キャリアアップシステム対策委員会が開催される

**小平東村山支部の賃対部長とPAL会長が申請書を書記とともに書き込む！町田支部でも学習会！ 11月26日****小平東村山で学習会、町田でも**

小平東村山支部では11月6日の夜、賃対部長とPALの会会長が申請書を支部書記4人と一緒に、近藤書記次長が随時レクチャーしながら記入作業をし、「そんなに難しいくないね」「完成させてあとで支部へ持ってきてよ」ということになりました。書類上の問題点も明らかとなり、振興基金へ求めていく具体的な確認もしました。同支部では



学習会も開催、11月26日(月)の夜、約20人が集まり、近藤書記次長が講演。「経験ある人の履歴はさかのぼって登録できるのか」「町場でも利用する意義があることはわかったが、シニア世代には意味があるのか」などの質問がありました。

同日、町田支部でも賃金対策部主催でシステムの意義の学習会を開き、23人が参加しました。講師の本部林書記が初めて聞く仲間でも理解できるよう説明しました。

**最近の学習会の質問について**

よくある質問等を紹介します。①資格をたくさんもっていても技能がみあわない職人もいと言われます。その点については「機能評価基準づくりWG」でも検討され、適正に判断できる技能評価制度づくりがすすめられており、事業所等による経験証明で対応することが検討されています。

②個人のお客さんから仕事を得ている仲間に必要なのか、という指摘があります。「いつ、どこで、だれが施工した建築物か」という情報がシステムによって客観的に記録され、インターネット環境があれば自分のカードや事業所の登録IDで、いつでも情報を見せることができるようになります。そのため、町場のお客さんや地域業界や行政にたいして技術技能の信頼・信用力を示せる重要なツール(道具)となるので、数年後には有効な活用ができる事業所の信頼は大きくなる、とされています。

③システムへ登録するのが面倒だと思う人がどうしても登録せざるをえない場合、行政書士に依頼するかもしれません。しかし、組合の支部が申請窓口になっていれば東京土建のメリツとしてアピールできます。

変更申請はインターネットか認定登録機

関で受け付けますが、新規申請を含めインターネット申請は郵送申請と同様、裏付け書類の不備や記入との違いの点検で時間がかかっています。「認定登録機関」なら、リアルタイムで入力され、現在3日程度でIDカードが来ており、認定登録機関の優位性があきらかとなっています。

### 全建総連第59期第1回建設キャリアアップシステム対策委員会が開催

11月29日に全建総連第1回CCUS対策委員会が開催されました。前年度同様に各地協選出の委員10人と全建総連本部役員等5人で委員会が構成され、田口書記次長が事務局長に選任されました。

会議では前年度の論議と今期の検討課題を確認し、本運用(現場登録)に向けた振興基金の対応と国交省のCCUSの普及に向けた状況が報告され、各県連・組合の窓口開設の対応状況、システムの障害発生個所と対応状況の説明がありました。

また、町場の組合員に登録をすすめるための学習資料の検討、スマホを使った簡易入退場システムの説明、大和ハウスのシス

テムの活用と取り組みの報告・意見交換、技能者の能力評価制度・建築大工の登録基幹技能者講習の検討状況報告がされました。会議内容は順次、ニュースなどで紹介していきます。

### 国交省の建設CCUS普及に向けた「基準づくりWG」の状況

10月25日に「建設技能者の能力基準づくりワーキンググループ」の第4回会合があり、CCUSの運用開始以前の経験をどう評価し、ポイント化するの、などが検討されました。

技能レベルの基準づくりは、「鉄筋」「とび」「型枠」「機械土工」および「左官」の各専門工事団体が他職種に先行して進められ、レベルは4区分でレベル1から2へレベルアップするには一定の作業従事に必要な技能講習などの資格を設定し、レベル3にアップするには班長以上で従事年数と1級技能士など、表のように設定しました。

この基準による先行職種における評価証明の発行事業を2019年度から開始するとされています。

○各職種の能力評価基準(案)

		鉄筋	とび	型枠	機械土工	
レベル1 ▼ レベル2	就労日数	3年	5年	3年	2年	
	立場	/				
	資格(B)	玉掛け技能講習	玉掛け技能講習 足場の組立て等作業主任者 技能講習	丸のこ等取扱作業安全衛生教育	車両系建設機械運転技能講習 又はローラー特別教育	
	資格(A)	/				
レベル2 ▼ レベル3	就労日数	/		7年	レベル2として5年	
	立場	班長等3年	班長等2年	職長等1年	班長等1年	
	資格(B)	/		玉掛け技能講習 型枠支保工の組立て作業主任者技能 講習 足場の組立て等作業従事者特別教育 クレーン運転特別教育 高所作業車特別教育 酸素欠乏危険作業特別教育 <small>(解体工のみ)</small>	車両系建設機械運転者安全衛生 教育又はローラー運転者安全 衛生教育	
	資格(A)	1級鉄筋施工技能士(組立て)	1級とび技能士	1級型枠施工技能士	/	
レベル3 ▼ レベル4	就労日数	10年	15年	10年	10年	
	立場	職長等3年	職長等7年	職長等3年	職長等3年	
	資格(B)	/				
	資格(A)	登録鉄筋基幹技能者	登録とび・土工基幹技能者	登録型枠施工基幹技能者	登録機械土工基幹技能者 1級建設機械施工技士 1級土木施工管理技士	